

長野市産業団地事業経営戦略(令和3年度～令和12年度)

令和4年度の進捗状況

令和5年9月

商工観光部商工労働課

1 経営目標達成に向けた令和4年度の主な取組状況

長野市産業団地事業経営戦略では、事業の持続可能な運営のため、産業団地事業の将来的な在り方を展望し、「投資」と「財政」の両面の経営目標を定めています。その経営目標達成に向けた令和4年度に実施した主な取組は以下のとおりです。

(1) 売却目標

目標	<p>①貸付特約付土地：計画期間中に期間満了となる2区画は、満期をもって売却します。</p> <p>②未分譲区画：地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスクに注意しつつ、適切な管理をし、売却できるものについては、早期に売却を目指します。</p>
主な取組状況	<p>①貸付特約付土地については、綿内流通ターミナル第二工区1区画が、期間満了により、令和4年4月に売却しました。これにより、貸付特約付土地は全区画が売却となりました。</p> <p>②未分譲区画は、若里産業用地1区画です。地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスクに注意しつつ、売却に向け検討を継続しながら、適切な管理に努めます。</p>

(2) 収支目標

目標	経常収支比率100%以上の継続と売却損失の抑制
主な取組状況	<p>令和4年度の経常収支比率は、133.1%でした。</p> <p>また、令和4年度の用地売上収益は170,280千円、用地売上原価が145,001千円で、25,279千円の黒字になりました。</p>

2 財政収支・経営指標の状況

(1) 財政収支

(単位 千円)

項目	R4	
	計画	実績
収益的収入	202,400	202,069
収益的支出	165,200	151,869
経常損益	37,200	50,200
資本的収入	31,000	0
他会計借入金	31,000	0
資本的支出	176,000	145,000
建設改良費	31,000	0
他会計借入償還金	145,000	145,000

(2) 経営指標の状況

指標	R2	R3	R4
経常収支比率	88.9%	128.2%	133.1%
資金不足比率	-38.66%	-42.36%	-47.01%

経営の健全性を示す経常収支比率は133.1%となり、前年度からさらに4.9ポイント改善しました。

また、事業規模に対する資金の不足額の度合いを示す資金不足比率は、-47.01%であり、経営状況が良好であることを示す負の値となっています。

引き続き、地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスク等に注意しつつ、適切な管理に努めます。